

金沢都市計画道路の変更（石川県決定）

都市計画道路中3・3・2号臨港線を次のように変更する。

上段朱書きは変更前

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主 な 経由地	延長 (m)	構造 形式	車線 の数	幅員 (m)	地表式 の区間 における 鉄道等 の交差の 構造	
幹 線 街 路	"	"	"	"	"	約 10,690m	"	-	"	"	
	3・3・2	臨港線	専光寺 町ルの 部	湊1丁 目	湊3丁 目	約 10,510m	地表式	4車線	25m	幹線街 路と平 面交差 8箇所	
	車線の数の内訳		2車線			2,520m					
		4車線			7,990m						

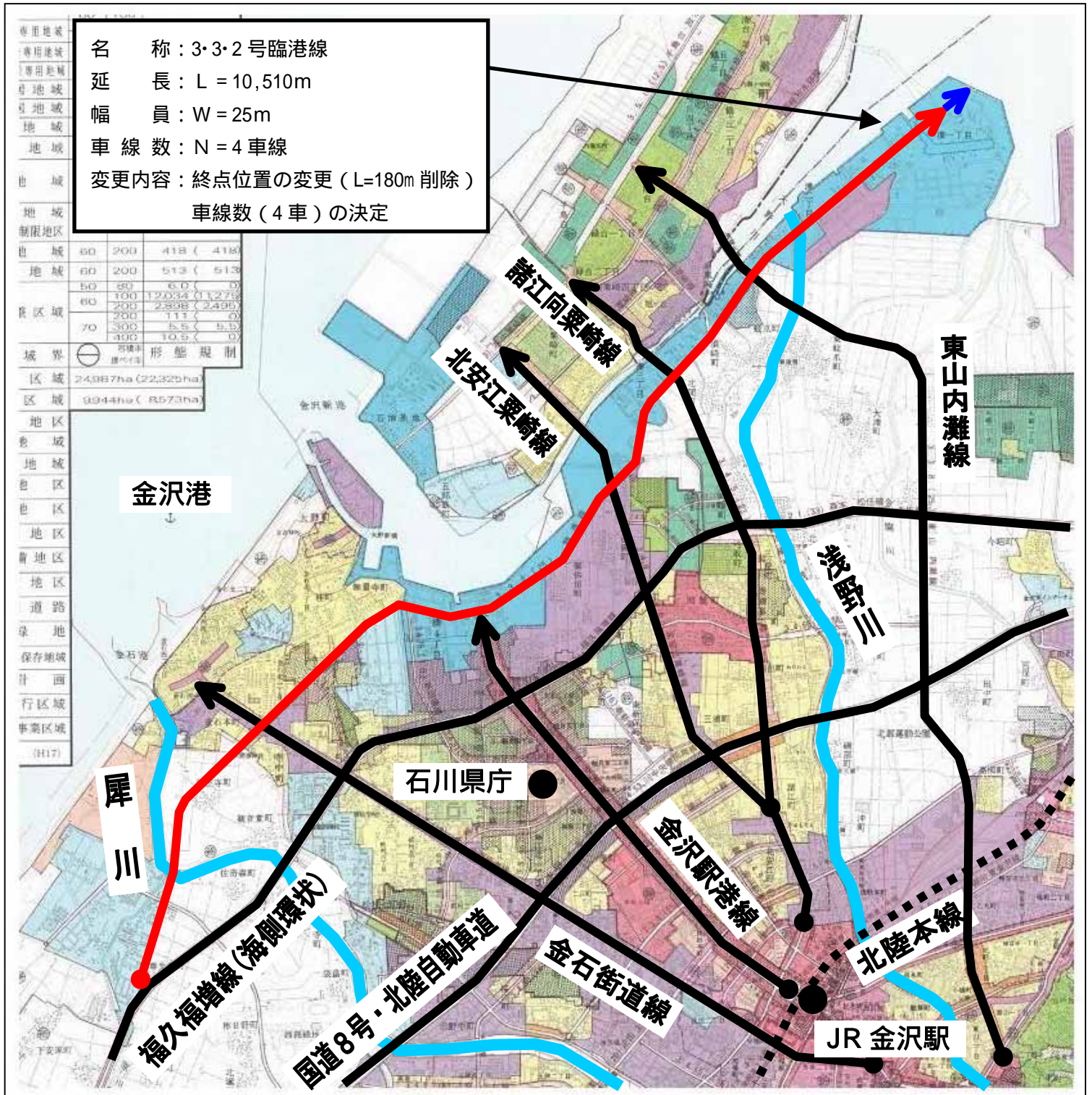
「区域及び構造は計画図表示のとおり」

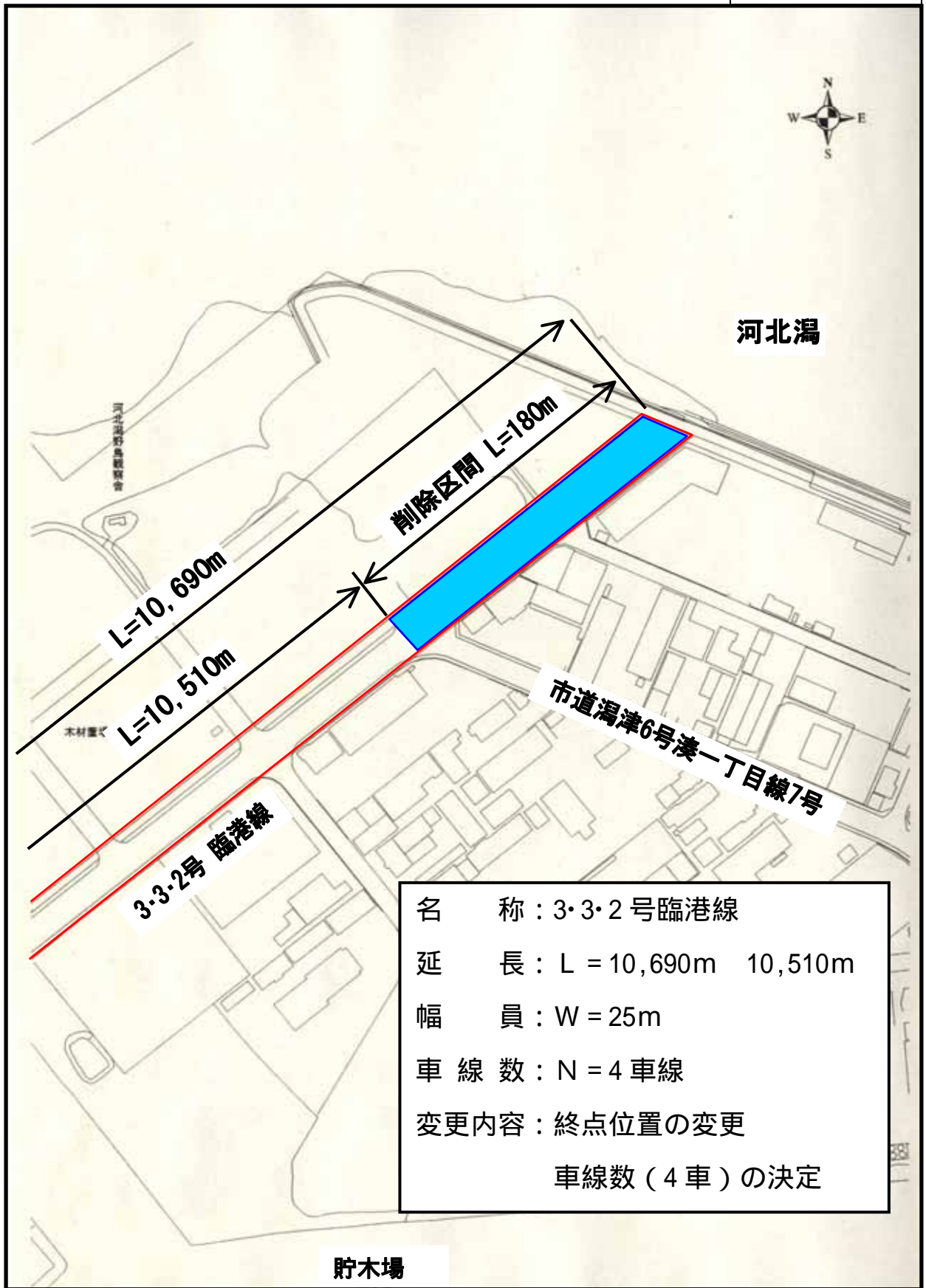
理 由

3・3・2号臨港線は、金沢港の整備に伴い、昭和43年に都市計画決定された道路であり、金沢港の各ふ頭用地を結ぶ重要な幹線道路である。また金沢港周辺の各幹線道路と連結し、臨海部立地企業への貨物運搬においても重要な道路として位置付けられている。

本路線の終点から市道湊津6号湊1丁目線7号との交差点までの延長180mの区間については、これまで湖南地区の貯木場・木材ふ頭用地と臨海部の木材関連企業を結び、木材運搬において重要な役割を担うこととしていたが、木材需要の社会情勢の変化や周辺土地利用の変化により、都市計画道路としての機能が低くなったことから、今回、区域から削除し、終点位置の変更を行うものである。

また、併せて車線数が定められていないことから主となる車線数を4車線に決定する。





標準断面図

3・3・2号 臨港線

標準部 (W=25.0m)
(4車線)

